

## T O P M E S S A G E



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、OKB大垣共立銀行の第213期における営業の概要をご報告申し上げます。

2024年度の日本経済は、長期デフレ環境からの着実な変化が見られた一方、米国の関税政策をめぐる不確実性の高まりや物価高の長期化を背景に、先行きには不透明感が残る一年となりました。個人消費は賃金上昇や定額減税などによる所得環境の改善を受け、持ち直す場面もありましたが、物価高の影響により本格的な回復には至りませんでした。企業においては、好調な業績を背景にデジタル化や脱炭素化、サプライチェーンの強靱化、人手不足への対応として、設備投資が堅調に推移しました。

このような経営環境のもと、2024年度は中期経営計画「Always～変わらぬ想いで、明日を変える～」の初年度として、「成長戦略」「人財戦略」「経営基盤強化」の3つの基本戦略を着実に遂行してまいりました。「DX戦略」においても、デジタル技術を積極的に活用し、地域社会に新たな価値を提供する取り組みを進めています。

OKB大垣共立銀行は来年3月9日、創立130周年を迎えます。

取り巻く環境は、デジタル化の進展や異業種からの参入に加え、「金利のある世界」の到来など、急速に変化しています。

そのような中でも、OKBグループは、“お客さま目線”“地域と共に”という想いは変えることなく、地域やお客さまのニーズにお応えし続けることで、長期ビジョン「地域と社員を幸せにするOKBグループ」の実現を目指してまいります。

皆さまには、引き続き一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2025年6月

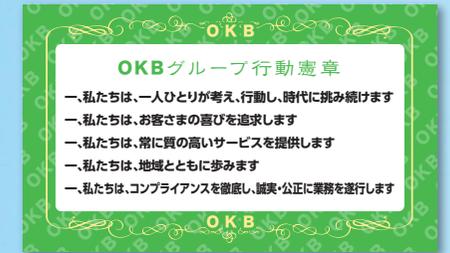
取締役頭取 **林 敬治**

## 経営の基本理念

## 「地域に愛され、親しまれ、信頼される銀行」

1896年3月（明治29年）、第二百十九国立銀行の業務を継承して創立した際、それまでの「士族のための銀行」から、「士・農・工・商が共に協力して設立しよう」と「大垣共立銀行」が誕生しました。

その想いを引き継ぎ、“地域とともに”“お客さま目線”を第一に、真にお客さまにとって必要な存在となるよう、「地域に愛され、親しまれ、信頼される銀行」として、これからも地域の皆さまと共に歩んでまいります。



## CONTENTS

- |                         |                                      |
|-------------------------|--------------------------------------|
| 1 TOP MESSAGE           | 11 オープンイノベーションの推進                    |
| 2 経営の基本理念               | 12 DE&Iの推進                           |
| 3 中期経営計画の概要             | 13 非対面取引の拡充に向けた取り組み                  |
| 5 サステナビリティ基本方針          | 14 金融犯罪防止に向けた取り組み                    |
| 6 業績ハイライト               | 15 OKBの取り組み(ATM、OKB岐阜中央プラザ わくわくベースG) |
| 7 特集 ～OKBステージ～          | 17 決算情報                              |
| 8 特集 ～金融教育動画～           | 19 株主情報                              |
| 9 地方創生への取り組み            | 21 会社概要・役員一覧                         |
| 10 カーボンニュートラル推進に向けた取り組み | 22 お問い合わせ                            |

本誌に掲載している商品・サービスなどは、一部を除き2025年3月31日現在のものです。詳細については、パンフレットやホームページをご参照いただくか、店舗窓口へお問い合わせください。

ホームページアドレス <https://www.okb.co.jp>